

たかさご新聞

作品発表会の開催案内

作品発表会は、アーティストの展示と体験型の交流プログラムから構成されています。交流プログラムとは、各サークルの活動紹介や活動を体験してもらう企画です。お茶会も含みます。丹精込めた作品を鑑賞することで、作品に込めた思いや、制作過程が垣間見えるだけでなく、交流の場となります。

お茶会に参加するには、前売り券(500円)の購入が必要ですが、同窓会窓口にて取り扱っています。



展示フロアで鑑賞中の様子

高砂大学校同窓会
第42回 作品発表会
テーマ:個性は十人十色! 作品も十人十色! みんな見に来てネ~ (笑)~
日時 8月1日(木), 2日(金) 10:00 ~
会場 中央公民館 彦三館



多くの来場をお待ちしています

交流プログラム開催日時と開催フロア

開催フロア	8/1(木) (10:00~15:00)	8/2(金) (10:00~15:00)
1階 和室	抹茶クラブ (9:30~15:20)	煎茶翠会 (9:30~15:20)
2階 第1会議室	骨密度測定と健康相談 (10:00~15:00)	骨密度測定と健康相談 (10:00~12:00)
	草笛愛好会体験会 (10:00~12:00)	ビデオクラブ映画会 (13:00~15:00)
3階 軽運動室	デジカメクラブ体験会 (10:00~12:00)	大正琴(琴路会)体験会 (10:00~12:00)

アート作品展示フロア

開催フロア	展示内容
1階 ロビー	チャリティバザー
2階	第1研修室 福祉バザー
	第2会議室 寿雪書道会
3階	第2研修室 生け花
	第3研修室 俳句・短歌・着物リサイクル会
	大研修室 各種サークル

ランチタイムオンステージ スケジュール

時間: 12時30分~13時
場所: 彦三館 1階ロビー
第2回 7/10(水) 高砂琴路会(大正琴)とハーモニカサークルのコラボ
第3回 8月調整中

※出演スケジュールは出演者や運営スタッフの都合により変更になることがあります。予めご承知おき下さい。

ランチタイムを楽しい時間に

ランチタイムオンステージのご案内

相撲甚句のコーナーでは、独特の節回しや自慢の喉が披露されました。また、観客とともに「どすこい」や「ホイ」の掛け合いで盛り上がり、ステージと観客が一体になりました。出演者からは、観客がいて緊張するが、うまく唄えると拍手がもらえ、励みになるとの声が聞かれました。ステージに立つ事がやる気やスキルアップにつながります。同窓会としては、サークルの練習等が活性化されるよ

ランチタイムオンステージが6月21日(金)12時半~13時に開催されました。今回の出演は、「高砂金沢ひびき会」のみなさんです。開会式で、泉屋同窓会会長の挨拶に続いて、彦三館館長の田鶴様から挨拶をいただきました。彦三館1階ロビーには、70名近くの観客が集まり、超満員となりました。



超満員のロビー



ひびき会のみなさん

発行 高砂大学校同窓会
会長 泉屋和雄
〒920-0901
金沢市彦三町1-15-5
金沢中央公民館2F
TEL (076) 261-8101
FAX (076) 261-8149
(HP) http://www.taka-sagoob.net



QRコードでホームページ

日帰りバスツアーのご案内

開催日: 10月23日(水)
定員: 各コース80名
料金: 13,000円
募集期間: 8月5日(月) 10:00~10月2日(水) 先着順で定員に到達次第締切り
申込方法: 原則として3~7名のグループ編成後にクラス会長・グループ代表者経由で申込をお願いします。グループ編成が困難な場合は、1~2名での個人申込も可能です。電話での受付はしていません。詳細な内容は、HP(ホームページ)や掲示ポスターを参照してください。
ツアーコースは、以下の3コースより選択して下さい。
①岩の原葡萄園ワイナリー見学と上杉謙信公を訪ねる旅
②野尻湖テラスと一茶記念館・ナウマンゾウ博物館・リンゴ狩り
③伊吹山・関ヶ原古戦場と黒壁スクエア散策

第1回 高砂大学校同窓会

高砂 かがやき
懐メロクラブ発表会
日時 令和6年7月29日(月)
会場 金沢中央公民館彦三館3階大研修室
開始時間 午後1時~3時
主催 高砂かがやき懐メロクラブ
講師 タカマサキ



他クラブとのコラボありぜひ来場を

懐メロクラブは、創部1年が入会者が100人を超え、同世代の心をつかんだサークルです。タカマサキ先生による緊張をほぐす軽妙なトークや母音をはっきりと発音することなどの丁寧な指導が受講者を引き付けます。7月29日(月) 13時~15時に彦三館大研修室で発表会が有ります。



先生と練習中のみなさん

体育まつり応援賞一覧

A	盛り上がったで賞	115期3組
B	アイデア賞	113期2組
C	参加率アップ賞	115期1組
D	会長賞	110期1組 111期2組
E	審査員特別賞	106期2組 113期1組



ビブスの運営スタッフ

6月4日(火)に金沢市総合体育館で、すこやか体育まつりが開催され、運営スタッフも含め、約450名の入場者でした。運動会らしいバックミュージックが流れ、こどもの時を思い出したシニア層もいたと思います。去年よりさらに工夫した競技種目が用意され、運営スタッフ全員が役割の書かれたビブスを着用して、少しでもスムーズに進行するように努力しました。今年より応援賞が追加され、応援合戦が繰り広げられ、一層盛り上がりました。

同窓会仲間のアート作品を見に行こう!

- 市内3カ所で仲間のアート作品を鑑賞できます。
- ①武蔵地下クロスピア 7月 高砂同窓会、寿雪書道会、レザークラフト
 - ②香林坊東横インホテル展示場 7月 同窓会からの展示はありません。
 - ③金沢医療センター内展示 7月 レザークラフト



香林坊バス停のすぐ傍です

すばらしいアート作品を香林坊東横インホテル展示場で展示中
作品展示副会長 112組3組 笹尾 登
今回は、香林坊東横インの展示コーナーを紹介いたします。コーナーは東横インの建物で歩道に面してありますので、歩いて前を通られると直ぐに判ります。またコーナーの傍にバス停がありますので、バス、ホテルの利用者、通行人の方々に楽しんでいただいています。同窓会のグループと北國文化センターが一月毎に交代で展示しており、6月はデジカメクラブが展示していましたが、7月は文化センターの展示となります。8月は同窓会のものでづくり会が展示予定です。

裏千家茶道を学ぶ

抹茶クラブ 会長

107期2組 瀬戸 俊一

高砂抹茶クラブは、28名の会員が中川 宗邦先生の指導の下4班に分かれて、裏千家の茶道を楽しみながらも時には、厳しく研鑽を行っております。

裏千家は、茶道界では最大の流派で、千利休からの流れとしましては、利休の孫で三代目の千宗旦（千家中興の祖）をルーツとして宗旦の三男の千宗左が利休ゆかりの「不審庵」を拠点としたのが『表千家』。四男の千宗室が「不審庵」の裏側に「今日庵」を建て拠点

子母澤類氏をお招きして群読会

朗読サークル「本棚」会長

107期1組 定塚 秀信

先日私達高砂朗読サークル「本棚」において、石川県の作家（金沢市在中）子母澤類氏「金沢橋ものがたり」の群読会を会員十五名と押野先生とで、子母澤類氏をお招きして取り行いました。「桜日和」（五名）、「十七の夏」（六名）、「最後の客」（四名・押野先生）の作品を読み上げました。それぞれのグループごとに、子母澤類氏を囲んでスナップ写真の撮影を行ない、近くのハコマチへ移動して茶話会の席をもち、サイン会なども行ない、皆さんがやかな一時を、堪能されました。

この群読とは、一つの作品を数人で読みあうことです。それによってその作品が皆様の頭の中の脳に刺激を与え、よみがえらせるのです。なんとすばらしい事なのでしょ。

とし活動したのが『裏千家』となっております。

また次男の千宗守は一度茶の道から離れますが、復帰して武者小路通に「官休庵」を建て拠点にしたのが『武者小路千家』となっております。又加賀三代藩主利常公が遠州流や宗和流などと共に千宗室を招聘、茶の道を根付かせ、後には武士だけでなく職人や町人にも広がりました。



作法に沿って練習中のみなさん



お点前の練習中

その伝統が脈々と引き継がれ、今現在石川県は、25歳以上人口100人当たりの茶道人口は3,044人で日本一となっております（因みに京都は2,22人）。それに伴い和菓子の消費額も全国一位となっております。その様な歴史と環境の中ではなくてきた「お茶」を学べる私達は、とても幸運な事と喜んでおります。8月1日には作品発表会での交流茶会が行われます。ほんのひと時ではありませんが、一服のお茶を楽しんで頂けるよう会員一同張り切っておりますので、大勢の方のお越しをお待ちしております。

終活と相続に関する講演会

115期2組 土生 淳

読で大変おごそかに行われました。また笛や龍笛も奏でられ「唐笛」がいっそうひきたてられました。押野先生からは、大きな声で、間をしっかりとって練習するめように、又、大橋先生からは、発声で「カケギゴゴゴ」と鼻にかかると、鼻濁音をしっかりと、自分自身を解放して読むことが大切だと教えられました。令和6年より、新しい会員五名が加わりました。興味を持たれた皆さん、ぜひお声かけお待ちしております。

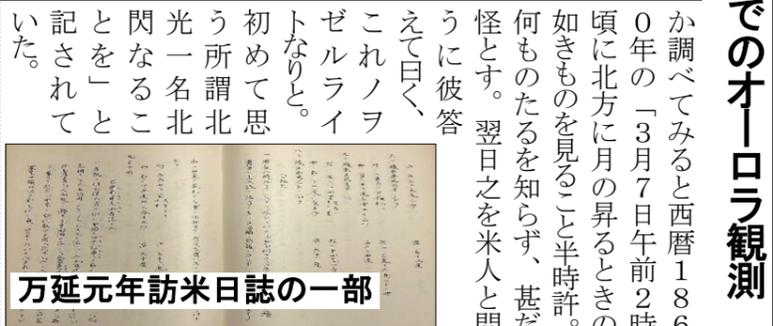


子母澤類氏を囲んで記念写真

また、私達グループでは、室生犀星の「六十三」回忌が犀川ほとりの「雨宝院」で取り行われたので出席して参りました。ちょうど、庭のあみずの花もほころび、雅楽の調べとともに、朗読会「唐笛」が押野先生の朗読で、間をしっかりとって練習するめように、又、大橋先生からは、発声で「カケギゴゴゴ」と鼻にかかると、鼻濁音をしっかりと、自分自身を解放して読むことが大切だと教えられました。令和6年より、新しい会員五名が加わりました。興味を持たれた皆さん、ぜひお声かけお待ちしております。

164年前ハワイでのオーロラ観測

OB歴史会 会長
107期3組 藤堂昭雄
先日、日本各地でオーロラが観測され話題になったが、ハワイでも164年ぶりに観測されたという記事が目についた。164年前は西暦1860年である。ハワイという文言が重なれば万延遣米使節団が日米修好通商条約批准のためポーター号にて渡航したこと、ハタノ号にて渡航したこと、光一名北の出来事などが記されている。



万延元年訪米日誌の一部

使節団は3月5日にポロロに燃料補給のため立ち寄り、9日にハワイのカメハメハ4世に謁見していることからホルル湾に滞在中にオーロラを見たことがわかった。但し、当時使節団一行はオーロラについての知識が全くなく、この現象がこの世の終焉かもしれないと思っただけである。今回のオーロラ観測のニュースがなければ見逃してしまふことであるが、歴史上での出来事の点と点が繋がることを見つけ出すことで「歴史っておもしろいな」と思っているのである。

協力事業店でクラス会のランチ会

106期3組 会長 轟 健正

葬儀の方法を伝えておく。注意点は家族葬に質素とは葬儀屋さんは思っていない。やり方によっては、一般の葬儀より費用がかかる場合もある。今年4月から開始された「相続登記の義務化」により、3年以内に相続登記をしないと10万円以下の過料が課せられる場合がある。（先代名義の不動産は名義変更しておく）その他にも、少額預金やカードなどの解約、生命保険などの確認、各種権利関係の確認など。生前にやっておくことがたくさんあります。副題にあるように家族を困らせないために、一つづつ始めてみようと考えさせられた講演会でした。

令和6年度は、逝去された方、高齢で退会される方が各一名で、会員27名となりました。ここ数年、コロナ禍もあり、活動自粛を余儀なくされていましたが、これから、同窓会行事への積極的

令和6年4月より同窓会メンバーが交代し、新しく「たかさご新聞」を担当する事になりました。広報は、2名が担当します。どうぞよろしくお願ひします。サークル活動やクラス会活動でたかさご新聞に掲載希望等のリクエストがあれば、投稿文書と写真1枚をUSBメモリーに格納して、同窓会窓口へ持込をお願いします。窓口でコピーして、その場でUSBメモリーを返却します。クラス会活動やサークルの練習風景や発表会等の取材依頼がある時には、事前に連絡をお願いします。訪問後に記事を掲載します。梅雨のシーズンですが、令健康に留意して、元気で頑張りましょう。



ランチ会の様子

俳句・短歌

さんご句会
正座して法堂にある涼しさよ 八重子
寝そびれる枕に響く遠蛙 姿婦子
涼風や緊張やはらぐ検診場 紀代
七曲り登りきつたる岩魚宿 ひろみ
山寺の夕やみせまる鐘涼し 依子

石菰句会

裏腹な自由と孤独かたつむり 和子
家族写真父の日なぜか心悲し 悦子
父の日や仏前に坐し語りおる 雅夫
父の日や遺品の手紙読み返す 吉隆
かたつむり捕り幼子の得意顔 照子

雪椿句会

ひつそりと垂れ下りたり麻の花 高三
花展日に合わせ咲きたる蘭の花 房義
夏川を鯉の一群清清し 順治
クレマチスつるを伸ばして紫に 陽子
夏ツバメ来る玄関の小暗がり 静子

OB短歌会

口の中の人参が言ってる。これからのキミの人生はボクも共にと 明美
朝はやく金石漁港に干物うる輪島朝市のおなごしの声 信夫
描かれし老松を背に浮くとき「翁」の舞いの不思議な舞台 宏子
われわれは無病息災望むなり時に寂しさは万病のもと 千佳子
庭で摘みし木の芽も添えて朝掘りの筍「はんの春の香を食む 輝子